



ピース！いえいえこれは2連覇の「2！」



信頼の襷「頼む！」「任せとけ！」

やったぞ、栄光の2連覇！ 代陽小全員駅伝の快挙！



それ行け代陽子

代陽小駅伝チーム		
監督	土屋 寛仁	福田 洋明
区間	Aチームリーダー	Bチームリーダー
1区	飯田 謙太郎	村本 龍信
2区	田中 佑之輔	山崎 航汰
3区	嶋田 雄真	長尾 一輝
4区	嶋田 蓮太郎	宮田 大地
5区	濱田 晃大	豊永 真瑛
補員	田副 開士	畑野 聖空
補員	宮田 陸人	西田 勇樹

1月28日（土）午前10時、八代小学校対抗駅伝競走大会の号砲一発。八代管内小学校18校、31チームの第1走者が力強くスタートしました。代陽小駅伝チーム14人にとっての号砲は遡ること1か月半前、寒風吹きすさび12月15日にすでに鳴り響いていました。緻密にプログラムされた早朝と放課後の練習メニューに加え、日常生活における体調管理、集中力とモチベーションを高めるメンタルトレーニング、チームメイト同士の信頼関係を築くためのミーティング・・・粘り強く繰り返さなければならないこれらのトレーニングは生半可なものではありません。厳寒の中、全身から「湯気」を上げながら練習に打ち込むメンバーには小学生とは思えない凛とした姿が感じられ、声かけすらためらわれる時もありました。選手は代陽小の代表であるというプライドを胸に1か月半の練習を耐え抜き、自らを鍛え上げ、一日一日着実に走り磨いて大会に臨みました。

大会は球磨川河川敷スポーツ公園1周（2km）を1区間とし、5区間5周で着順を競いました。選手は「昨年度優勝」のプレッシャーを「本気」「忍耐」「信頼」のパワーに変え、跳ぶように駆け、懸命に襷（たすき）をつなぎました。そして見事、Aチーム優勝、Bチーム9位という素晴らしい結果を勝ち取ることができました。栄冠は「2連覇」、「5人中4人を5年が占めるチームによる9位」、「5区間中3つの区間賞」、「ベストタイムの続出」と、いくつもあります。そしてこれらの快挙を支えたのが補員としていつでも走れる状態を保ちながらチームをサポートしてくれたメンバーの存在です。正に「14人全員による勝利」です。選手たちは本当によく頑張りました。「代陽小ここにあり」を力強くアピールし私たちに感動を届けてくれた選手たちに大きな拍手を送ってください。

最後になりましたが、「大会出場」並びに「快挙」に対してPTAから「一方ならぬサポート」と「労い」をいただきましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。なお、PTAのFacebookには選手が力走する姿など大会の写真をたくさんアップしていただいていますのでぜひ御覧ください。

肝銘 子供の特徵、保護者の特徵

八代学校保健研究協議大会で社会福祉士でスクールソーシャルワーカーの黒田信子先生のお話をお聞きました。◆今の子供たちは外面的にも内面的にも人からどう見られているか、空気を読み、対人関係で自分が空気を乱していない（※右下の※に続きます）

校訓
正しく
明るく
強く

気つき、考え、行動する教職員
を目指します

2月行事予定

鬼は外！福は内！

1日(水)	全校朝会、〈不祥事根絶を考える日〉
2日(木)	フッ化物洗口（9、16、23日）
3日(金)	教育研究会・教科等部会（4時間短縮授業・給食あり）
6日(月)	たてわり遊び
7日(火)	にこりんタイム
8日(水)	子どもを見つめる日（22日）
9日(木)	薬物乱用防止教室（6年）
10日(金)	ALT来校日（17日、24日）、〈人権を確かめ合う日〉
11日(土)	●建国記念の日、6年PTA/カニエーション・国旗掲揚台・汗塗り 八代小学生サッカー大会（バスケット：5年） 八代小学生サッカー大会（バスケット：6年）
12日(日)	5時間授業（県学カテスト結果検討会のため）
13日(月)	朝学習、一中入学説明会
15日(水)	おひさま集会、オープンスクール
16日(木)	入学説明会（午前中短縮授業、1・2年生は短縮4時間授業）
18日(土)	八代小学生サッカー大会（～19日）
21日(火)	あいあいタイム、知能検査（3・5年）
22日(水)	学力検査（国語・算数）
23日(木)	学力検査（社会・理科）
24日(金)	7・8・9校来校日、5時間授業（教育計画の検討のため①）
25日(土)	八代小学生サッカー大会（サッカー：代陽小）～26日
27日(月)	5時間授業（教育計画の検討のため②）
28日(火)	1/2成人式（4年）、授業参観、PTA総会、学級懇談会

正しい心、明るい心、強い心

※か気になる、打たれ弱く、忍耐力がない、経験値が少なく、失敗を恐れる云々。現代の保護者は友達親子で、子供に理解を示すように見えて、本当な何も言えない、価値観を押しつけたり、子供に依存したりする、親子の距離感が近すぎる、または遠すぎる家族が多い云々。◆我が子を知り、己を振り返ることは大切なんだなあと思つづく感じたところです。

不審者対策避難訓練

離れる、逃げる！

体育館で集会活動中に不審者が侵入してきた場合を想定して、避難訓練を行いました。

先生たちが不審者に対応している間に子供たちは一刻も早くその場から遠くに離れる訓練です。体育館に不審者が現れることは子供たちに知らせていませんでしたが、事前指導がよく生きて、担任の誘導で慌てず、騒がずに体育館から遠くに離れることができました。八代警察署の刑事さんから「お褒めのことばをいただきました。」



